

編輯室より

○前號に豫告する筈であつた金森博士の映畫原稿、川崎河港の巻は、恰も前號に掲載したかの如く、本文31頁に書いたのは明な誤りでした。本號と次號に掲載する事になりました。

○活動するものと、固定したものと、映畫と寫眞と同一趣味に表現する事は頗る無圖ケしい様です、然し工事の映畫化に力を添へつつある金森博士に對しては深く感謝しなければなりません。

○本號は富山縣の土木工事を紹介するに努める筈でしたが誌面の都合で庄川の小牧ダムの工事寫眞に力を注ぐ事になりました。

○小牧ダムの工事は今後十年間位の間には見る事の出来ない合理的な大施工法ですから、工事の最初に遡つて締切、假水路等から掲載しました。

○設計圖を十枚程添付する事にしました、小牧ダムが如何に合理的に進められたかを永久に参考とするものです、本號から三回位に分けて添付します。

○著名工事視察の手引は次號に掲載します。

○社會小グラフは工事寫眞及び記事輻輳の爲め當分掲載を見合せます。

○鐵筋混凝土工の手引は賣切れました。

○朝鮮土木業協會の處は京城旭町一ノ六三。

六月の雜誌記事

○土木學會誌(四月號)關西支部の講演記事が賑つてをる、法隆寺防火水道に就て(大井清一)、近畿地方に於ける鐵道改良施設計畫及其實施に就て(木村芳人)、先に工事書報に雄大な工事寫眞を多數紹介した第一白川橋架設工事報告が河西學士により本號に詳細發表された、有益なる参考記事である。

○建築と社會(以下六月號)建築と思想(八木幸次郎)建築工事實施方法(渡部圭吾)

○工學、混凝土調合の一法に就て(高砂工人)、スタヂヤ測量の計算に就て(鶴見一之)、混凝土用の型枠(野澤房敬)

○工業雜誌、紐育地下鐵道設計要項(野坂殿鼓)、管に設けられたる流量測定用オリフイスに就て(生源寺順)

○工政、工業品の單純化に就て(小西正二)、機械製作の順序(關口八重吉)、動力問題より見たる風力利用(安東幸二郎)

○土木建築雜誌、橋梁工學資料(黒田武定)、ダイヤモンド試錐に依る地質調査に就て(川島金治)

○建築書報、住宅講座(幸義男)、室内裝飾に就て(松本昌夫)

○港灣、漁港及其設備(坂本丹治)

○名古屋工業會々報、歐米に於ける陸軍建造物其他視察報告(原田廣)、タービン並に唧筒のドラフトチューブに對する新斷面に就て(佐々木亮高)、コンクリートホームの利用(加藤富次郎)、湖上清月(上村義夫)

○建築世界、住宅企業と土地政策(楠原祖一郎)

受贈圖書

ポルトランド、セメント
長期試験成績報告

内務省大阪土木出張所

明治三十一年以來、故沖野博士の創意により、内外國製二十餘種のポルトランドセメントに就て八年乃至十五年の長期試験を行つたものの報告書である尙ほ同所では近代のセメントに對しても長期試験を繼續しつつあるとの事である。工事關係者に對し注意すべき書である。四六音判本文130頁、鮮明なる圖表を多數に加へられた。

鐵道工事の今昔

工學博士 那波 光雄講演

土木業協會發行

明治初年の鐵道工事から最近の發達せる工事施工振りを歴史的に講演されたもので、長良川の鐵道橋工事や、又最近の大設備による迅速工事のレコードたる關西線木曾川、梅斐川のケーソン利用の基礎工事等を説明され、工事施行法の進歩の素晴らしい過程の實例を趣味的に説いたものである。

土木 建築	工事書報 第四卷 第七號
定價七十錢(稅二錢)	
毎月一回一日發行 一ヶ年十二冊發行	
購 讀 料	
壹 部	七十 錢 稅二錢
參ヶ月	貳 圓 稅 共
六ヶ月	四 圓 同
一ヶ年	八 圓 同
(外國ハ一部稅共七十八錢)	
注 文	注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて振替東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便による
昭和三年六月廿六日印刷納本 昭和三年七月 一 日發 行	
編輯兼 發行人	岡 崎 保 吉 東京府北豐島郡西巢鴨町池袋九七三
印刷人	鷺 見 知 枝 磨 東京市京橋區木挽町一ノ一四
印刷所	鷺 見 文 友 堂 東京市京橋區木挽町一ノ一四
發行所	工 事 書 報 社 東京市麴町區有樂町一丁目一番地 (丸ノ内仲通り四號館七號) 電話九ノ内二六三三番 振替東京七〇貳六五番
大賣捌所 東京堂・東海堂・大東館・北陸館	



Cleveland Air Tools



空 氣 壓 縮 機

エ ャ ー ツ ー ル

各種ツールはクリブランド獨特の
専賣装置を有し其優秀卓越せる斯
界に冠たるものなりと信じて疑ひ
ません。

鐵骨、建築、鑄物工場用、汽車製
作場、自動車、飛行機其他諸工場
用として

チツピング、ハンマー
リベツテング、ハンマー
サンド、ランマー
各種エアー、ドリル
グ ラ イ ン ダ ー
ホース、カツプリング
クレコ、ウルブ

最も理想的必需品であります
在庫品豊富御照會を乞ふ



Cleveland

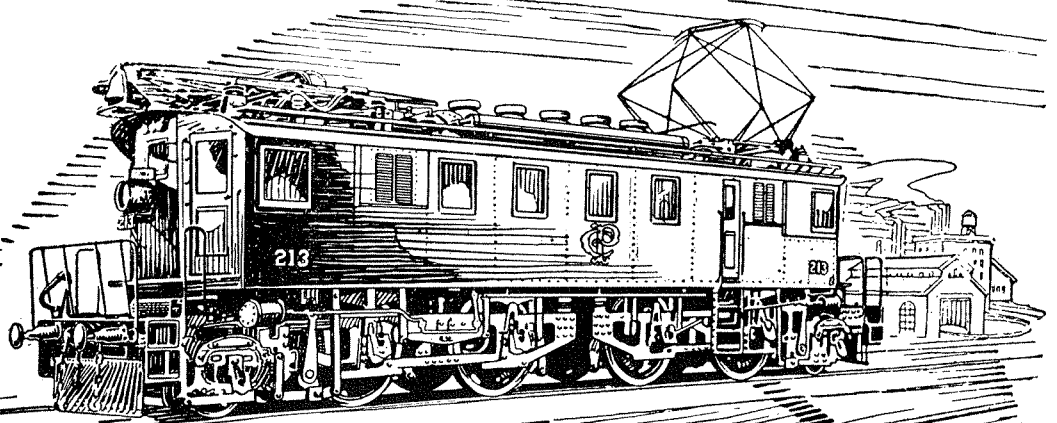
Pneumatic Tool Co.

東 洋 總 代 理 店

株式
會社

ア ン ド リ ュ ウ ス 商 會

本社 東京市芝區芝公園五號地(御成門傍)
支店 大阪市西區江戸堀南通三ノ十八
名古屋 ● 小倉 ● 札幌 ● 京城 ● 大連 ● 紐育



電化ノ利益

- 一、經費ノ節約
- 一、輸送力ノ増大
- 一、收入ノ激増

多年ノ研究ト經驗ヲ持ツ弊社
 専門技術家ニ御相談ヲ願マヌ

日本
 ウエスチングハウス電氣株式會社

東京丸ノ内野鷲ビルデング

大阪事務所

大阪市西區土佐堀通

大同生命ビルデング

名古屋事務所

名古屋市中區新柳町

住友銀行ビルデング



108

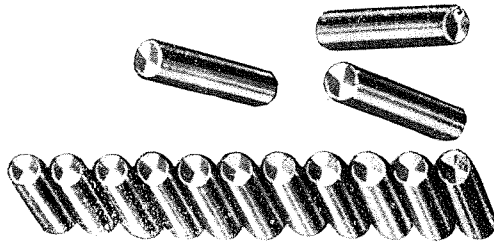
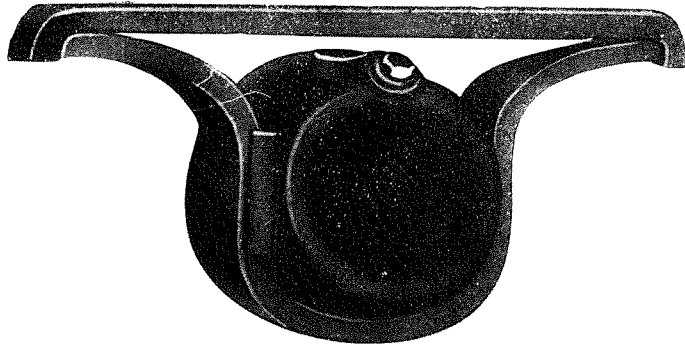


Westinghouse

ROLLER BEARING.

米國最新式ローラーベアリング

米國の各工場に使用され最も満足すべき効果を得た事は日本に於ても實驗上充分認められました。



運轉の能率はベアリングに依る事最大です、本ベアリングのローラーはシャフトに最適シケースの内部はハーデンニングをしてあります。

従来のダンプカー及びトロリーに此のローラーベアリングを着けると人夫は大助かりです。

日本總代理店

ノーマック商會

東京市麴町區有樂町一ノ一

Sale Agent.

NORMAC CORPORATION OF JAPAN.

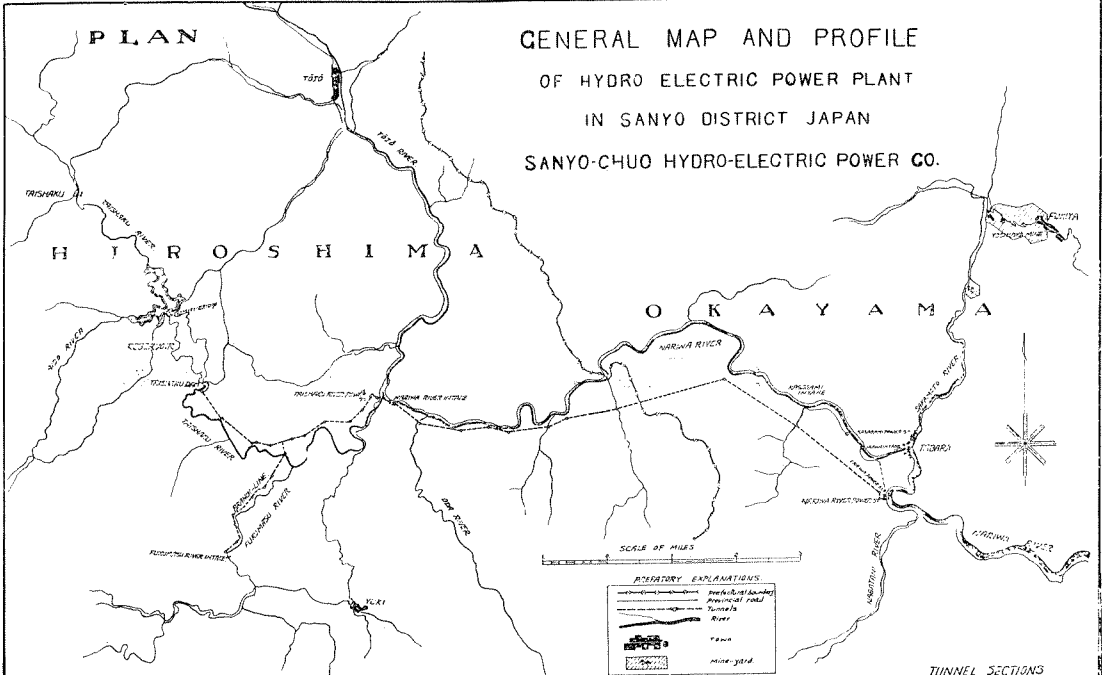
PLAN

GENERAL MAP AND PROFILE

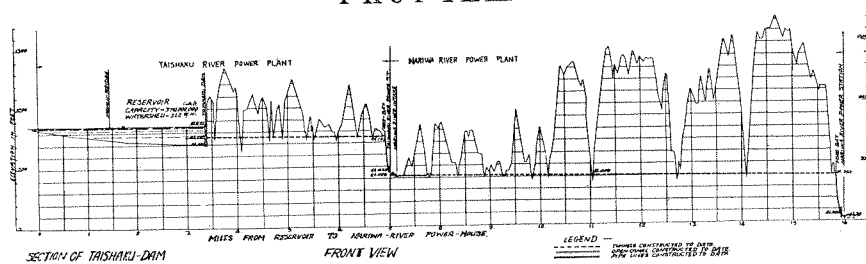
OF HYDRO ELECTRIC POWER PLANT

IN SANYO DISTRICT JAPAN

SANYO-CHUO HYDRO-ELECTRIC POWER CO.

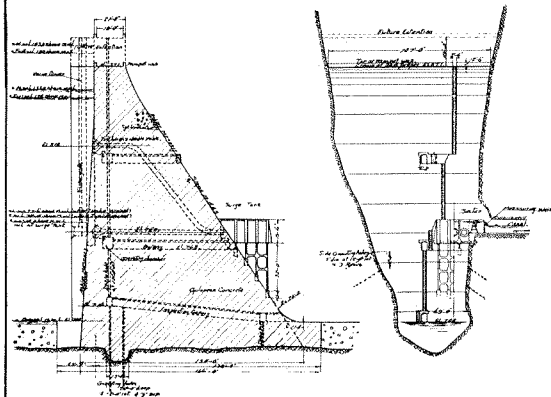
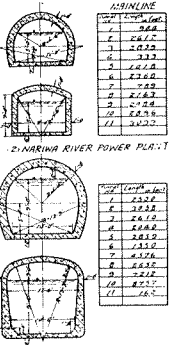


山陽中央水力電気會社
PROFILE.



水力發電工事縱斷面ノ圖

TUNNEL SECTIONS FOR



	Total Length of Canal	Flow (C.F.S.)	Effective Head	Out Put (H.P.)	Unit
Reservoir	3.44	170	31.4	3720	2,200KW
Power Plant	0.57	700	36.4	7090	3,400KW

本圖は工事の
施行状態を詳細に叙述するに足るものであります。
弊社は下記の各種主要機械を初めとし其他
幾多諸機械納入の光榮を得ました。

1. デンバー鑿岩機並にシャープナー
2. ペンシルヴァニア空氣壓縮機
3. コンエー・シヨベル
4. マンチャ・電氣機關車

東洋總代理店 株式會社

アンドリュース商會

本社 東京市芝區芝公園五號地二ノ五

支店 大阪市西區江戶堀南通三丁目十八

名古屋・小倉・札幌・京 城・大 連・紐 育

● 各種掘鑿機

BUCYRU-ERXE COMPANY

● 各種浚渫機

SOUTHMILWAUKEE, WIS., U. S. A

SHOVEL, DRAGLINE EXCAVATOR, CLAMSHELL EXCAVATOR, CRANE, DREDGING MACHINE.

POWER : STEAM, ELECTRIC, GASOLINE, DIESEL.

掘鑿機一五臺
浚渫機其他三臺

數

本邦輸入總臺

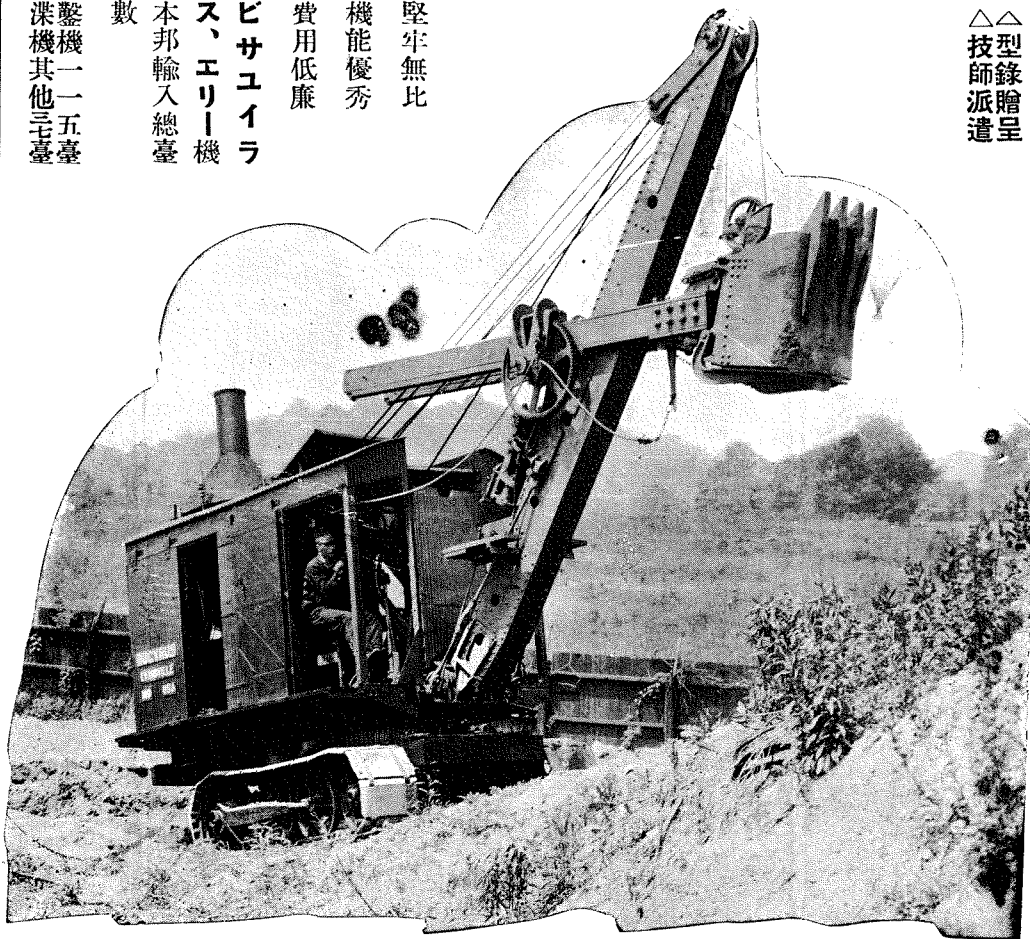
▲ピサユイラ

▲費用低廉

▲機能優秀

▲堅牢無比

△△型錄贈呈
技師派遣



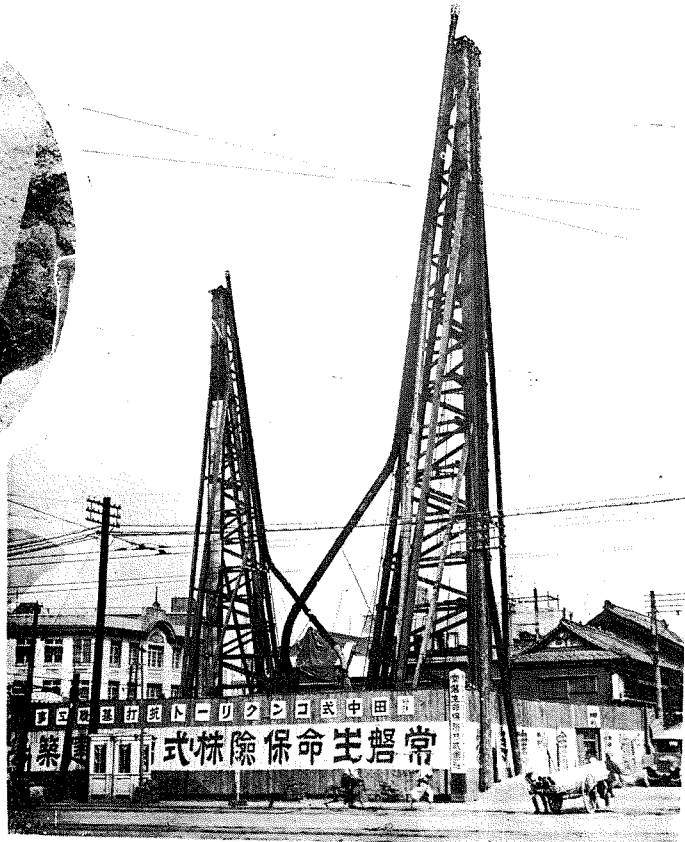
米國ピユサイラス、エリー會社一手販賣代理店

三井物産株式會社機械部

東京市日本橋區本町二丁目一番地

耐震耐荷力絶大

特許田中式コンクリートパイプ



型
録
進
呈

東京日比谷常盤生命本社新築基礎工事作業中ノ景

田中工業株式會社

本 社

大阪市北區宗是町大阪ビル六一三室

電話土佐堀二八一二番

東京出張所

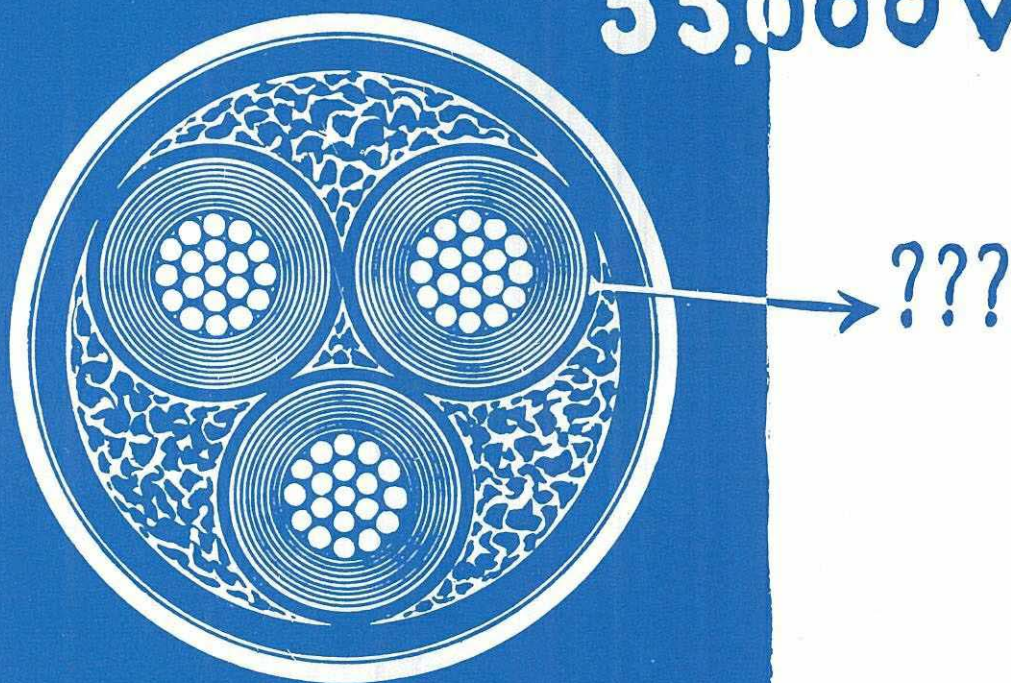
東京市麴町區永樂町丸ビル八七九室

電話丸之内九 四 三 番

H型超特高壓電纜

66,000V.

33,000V.



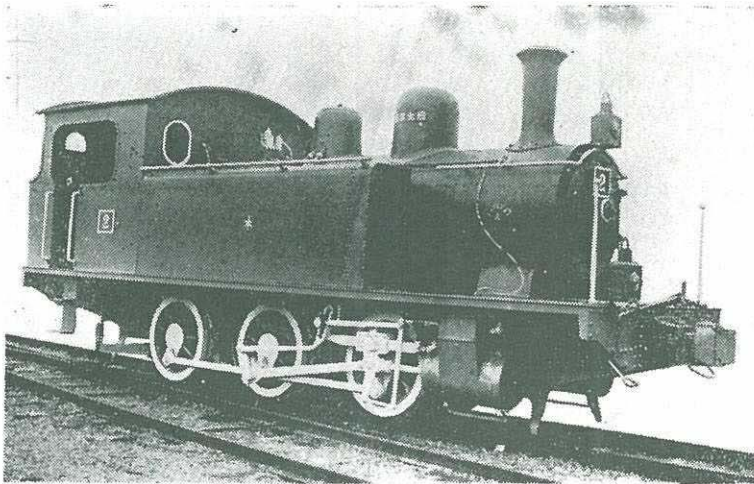
古河電氣工業株式會社



日立製作所

東京丸の内仲通十五號館

日立蒸汽機關車と電氣機關車



蒸汽機關車

容量(噸).....	27
軌間.....	3'~6"
汽笛徑及衝程.....	13'×19"
働輪徑.....	3'~2"
固定輪軸距離.....	10'~0"
常用汽壓.....	180封度/平方吋
水槽容積.....	900ガロン
最大長巾高.....	28'~7 $\frac{3}{4}$ "×8'~7 $\frac{1}{4}$ "× 11'~6 $\frac{3}{4}$ "

電氣機關車

容量(噸).....	20
軌間.....	762耗
定格速度.....	10.65哩/時
牽引力(封度).....	8448
電動機馬力數(馬力).....	60×4
電壓.....	600ヴォルト
車輪徑.....	914耗
固定輪軸距離.....	1900耗
總輪軸距離.....	6440耗
最大長巾高(耗).....	8840×2350×3680

